



こうたろう君の冒険2



こうたろうくんは、7歳になったばかり。いつもママに「これして」「あれして」とあまえんぼうさんでした。ママはいつもやさしく「はいはい」とお手伝いしてくれました。



ある日、ママが言いました。「こ
うたろう、今日から学童だよ。」
学童？はじめての場所に こうたろ
うくんは、ドキドキしました。
「どんなところかな...」



学童に着くと、知らないお友だちがいっぱい。みんな楽しそうに遊んでいます。こうたろうくんは、ちょっぴりさみしくてみんなの輪に入れませんでした。その時、やさしい声がしました。



「こんにちは、こうたろうくん。
わたしはあかり先生だよ。」あか
り先生は、にこにこ笑顔でこうた
ろうくんの隣に座ってくれまし
た。その笑顔は、おひさまみたい
にあたたかでした。



こうたろうくんは、折り紙で飛行機を作っていました。でも、うまく折れなくて、「もう、やだ！」と投げ出しそうになりました。あかり先生がそっと、手伝ってくれました。



「こうかな？」あかり先生は、わかりやすく教えてくれました。すると、きれいに飛行機が完成！こうたろうくんは、うれしくて「ありがとうございます！」と言いました。



それから毎日、学童に行くのが楽しみになりました。あかり先生は、いつもみんなにやさしい。けんかをしている子がいれば、なかなおらせて。困っている子がいれば、そっと助けてくれました。



こうたろうくんは、あかり先生の
やさしさに気が付きました。「あ
かり先生って、すごいなあ。」心が
ぽかぽか、あたたかい気持ちにな
りました。あまえんぼうだったこ
うたろうくんの心に、新しい光が
灯りました。



帰る時間になりました。「こうたろうくん、また明日ね。」あかり先生が、いつものように声をかけてくれました。こうたろうくんは、今日こそはちゃんと伝えたいと思いました。

「あかり先生！」 こうたろうくんは、大きな声で言いました。「いつも、ありがとう！」 あかり先生は、びっくりしたあと、 とびきりの笑顔で「どういたしまして！」